

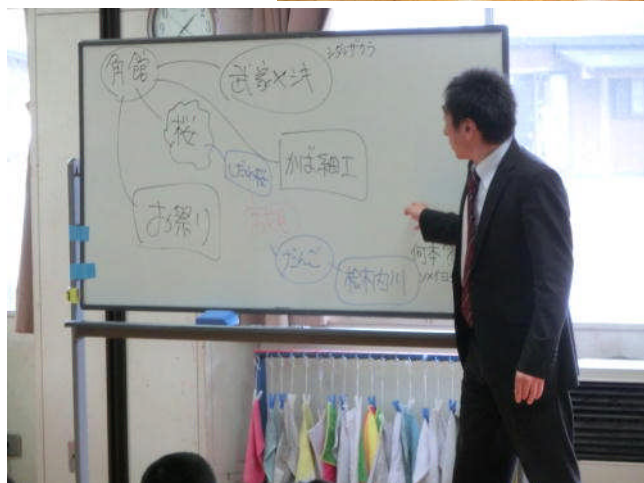
小倉山通信

平成27年4月24日
No.03

総合的な学習の時間

前学期新時間割が4月15日から始まりました。木曜日の5・6校時は、「総合的な学習の時間」です。この時間は、生徒一人一人の課題に基づいて探究を深めていく活動の時間です。平成10年の学習指導要領が全面実施されたときに、教科を横断的に行い、生徒の生きる力を育む時間として誕生しました。現学習指導要領で2週り目の実施となっています。

4月16日、早速2年生が「角館について知る」をテーマに、鈴木茂樹学年主任が、課題設定のオリエンテーションを行いました。



今週満開となった桧木内堤の桜の本数は？という問いかけには答えられませんでした。桜の種類は？という問いには「ソメイヨシノ」と大きな声で答える生徒がいました。一人一人の生徒がどんな課題意識をもって、探究していくのか楽しみです。

1年生の授業から

4月17日(金)の4校時の理科の授業と家庭科の時間にお邪魔しました。

理科の時間では、「物質を区別しよう。」が学習課題でした。

(1)が金属と金属でないもの、(2)が鉄とアルミ、(3)が食塩と砂糖でした。生徒たちの間をまわって、ノートを見ると「熱すると色が変わるの



が砂糖」と書いてあったので、その生徒に聞いたら「小学校の理科の授業で学習しました。」と答えてくれました。小学校で学習したことが、中学校につながっている場面でした。

1年生の家庭は、「衣 生活」が学習課題。照井先生の発問で「素直な人は強い。これはどうしてでしょう？話し合ってみてください。」

ここから4人グループで一気に、生徒たちの話し合いが進みました。どんな答えが出たのでしょうか。

照井先生は、この授業とその後について、次のようにお話ししました。

(学年通信33コラムから転載)



家庭科の時間は社会に出て「自立」するために必要なことを学びます。そこで家庭の中の仕事「衣食住」を中心に授業します。自立のために仕事ができるようになることはもちろんですが、その基本には、「あいさつ」「素直」「返事」があることを話しました。これは、心の成長はもちろん学力が伸びるための大切な要因です。

20日某テレビ局の番組で「しくじり先生」の講話をやっていました。その中であいさつや素直さが大切でそれを軽く見るとしくじりという話が出ていました。まさに学年部で大切と考えていることと同じで驚きました。授業の翌日、一人勉強ノートに教科の勉強の他にPTA資料を見て、あいさつ・素直・返事についてまとめて書いてきた生徒がいて、そのノートを担任の先生が見せてくれました。大変うれしかったです。「聞いてくれて、ありがとう。分かってくれてありがとう。」一緒に頑張ってくださいね。

学び合いの授業

PTAで本校の今年度の授業についてお知らせしましたが、今年度より、全ての学級で「コの字型」にし、授業の中程には、4人ずつのグループ活動を取り入れた授業に取り組んでいます。これは、生徒が一斉に黒板を見ていると、お話をする生徒の顔が見えないことと、コの字にすると、授業スタイルを生徒同士の話し合いや生徒同士の聴き合いが多くなる授業に変わっていくからです。そして、4人グループにするのは、一人で解けない課題を仲間と協働して解決していこうとするものです。

上の記事の1年生は、たまたま特別教室での授業で最初から4人グループとなっていますが、普通教室では、聴き合いをするときに4人グループとなります。男子、女子が斜めに座ることによって異性間の交流も増えます。

1年生 講話集会「より良い人間関係」 ～自分を知る～

4月21日(火)、3・4時間目に、本校のスクールカウンセラーである石山宏央先生から、標記の演題で1年生全員に講話をいただきました。

人の関係をよくしていこう、そのためにはまず、自分自身を知ろうということで、3枚の絵をかきました。お題は「家・木・人」。この絵の特徴から自分の現在の心理状態を分析してもらいました。



- ① 絵の大きさ
一小さく描いた人は気持ちが緊張状態にある。
- ② 描いた位置
(紙のどんな場所に描いたのか。)一左端に描いた人は疲れている。
- ③ 筆圧一強い人は気持ちが強く、弱い人は気持ちが弱っている。

その他にも描き方、描いた状態で判断できることがありました。たとえば、次のとおりです。



- ・木の枝が下がっている人は、気持ちが下がっています。
- ・武器を持っている人はかなり、病んでいます。
- ・花や虫、きのこなどを描いた人はこっちを見て、と愛情を求めている。
- ・太陽を描いた人は、もっと愛して、という表れ。
- ・玄関がない人は、人間関係に慎重なタイプだそうです。

生徒の感想は次のようでした。

1 C 藤原好葉さん

より良い人間関係のために大切なことは、相手のことをよく分かってあげる。今、どんな立場でどんな言葉をかけてあげたらいいか考えて言葉をかけてあげる。

感想として、人から教えてもらうのではなく、自分で「家、木、人」を描けば自分のことがわかる、ということを知った。心理テストみたいだと思った。

1 B 能美勇樹さん

より良い人間関係のために大切なことは、人のことを知り、良いこと悪いことの区別をしっかりと自分がして、友だちにもちゃんと注意して、人への言葉遣い、態度、姿勢をちゃんとする。

感想として、今日の話聞いて、自分はいろいろな性格が混ざっていることが分かりました。絵を描いて自分の性格がわかってとても楽しかったです。でも、最後の照井先生のお話で、楽しいだけじゃあ駄目だ、といわれたので、全体が楽しく、人の話をしっかりと聞けるようになりたいです。

1 A 黒澤翔さん

より良い人間関係のために大切なことは、慎重な人には、その人なりの接し方があるので、その人の人格を認めてあげること。

感想として、自分の心の状態がわかりました。精神的にとっても疲れているそうです。がんばりたいなあ～と思いました。

いろいろ自分自身について考えた時間だったようです、石山先生ありがとうございました。

スクールカウンセラー通信が発行されて全生徒に配布されましたが、本校にはスクールカウンセラー石山宏央先生(臨床心理士)が在籍しており、週に1回程度(4時間)、勤務しています。

今後の日程は次の時間帯ですので、もしも相談したいこと(どんなささいなことでもかまいません。)がありましたら、生徒のみなさん、保護者のみなさん、どちらでもかまいませんので、担当の教諭 佐々木充 まで、お電話等をくださればありがたいです。(角館中学校 Tel53-2411)

☆4月～7月までのスクールカウンセラー日程

月	午前8時半～12時半	午後1時～5時
4		30日(木)
5	7日(木), 12日(火)	
6	2日(火)	18日(木), 26日(金), 30日(火)
7	2日(木), 7日(火), 13日(月)	21日(火)

全校生徒が桜の下で記念撮影をしました

本年も全校生徒が桧木内川堤に集合し写真を撮影しました。久々の快晴に、桜も生徒も大はしゃぎでした。

